



# かわさき3Rニュース

～ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らし～

**第36号**

平成30年3月発行

かわさき3R推進キャラクター  
かわるん

## 3Rを体験しよう！ 橘リサイクルコミュニティセンター

橘リサイクルコミュニティセンターは、市民のみなさんの廃棄物の再利用及び再生利用に関する活動の支援を行う施設です。

ごみの減量・再資源化に取組むみんなの、交流・実践の場となること、市民のみなさんの環境学習の場になることで、資源循環型社会の構築を目指します。

みなさんのご利用をお待ちしています。



こんなことを  
やっています！

■リサイクル講座・教室の開催  
古布のリフォーム・小物作り教室  
や牛乳パック工作教室、裂き織り  
教室など体験型教室を定期的に  
開催しています。

■リサイクル家具の展示  
粗大ごみの中の再利用可能  
な家具類等を展示し抽選に  
より提供しています。



■常設フリーマーケット  
市民のみなさんに持ち込んで  
いただいた古着類等を、フ  
リーマーケットのスタイルで  
販売しています。



■拠点回収事業  
古着等古布・廃食用油、小型家  
電などの回収を行っています。



みんな遊びに  
こないかな♪

### 川崎市橘リサイクルコミュニティセンター

〒213-0014 川崎市高津区新作1-20-3

TEL 044-857-1146 FAX 044-857-2216  
ホームページ <http://www.tesco-inc.jp/tachibana-rcc>

## 3R推進講演会を開催しました

平成30年2月5日(月)、高津市民館大ホールにて3R推進講演会を開催しました。

今回は、第1部で行政報告として「川崎市一般廃棄物処理基本計画第2期行動計画案」「川崎市地球温暖化対策推進基本計画の改定案」について説明をしたあと、第2部で「身近な3Rの実践をしましょう」と題して、3R推進マイスターの庄司佳子様に御講演をいただきました。

川崎は人口増加にも関わらず年々ごみの量が減っていますが、まだまだ資源化率が低いという説明がありました。

3Rの具体例としてお話されたものをいくつかご紹介します。Reduceの「食品ロス」では、家庭で食事に関するコミュニケーションを取ることによって、作りすぎなどの無駄がなくなるなどの事例もご紹介いただきました。Reuseでは衣類や陶器の交換会、Recycleでは家電リサイクルや発泡スチロールトレイのリサイクルについて工場見学の体験を交えて紹介されました。

廃棄物を減量することはごみ問題だけではなく、地球温暖化の対策にもつながるというお話もあり、講演中に行った「COOL CHOICE宣言書」の呼びかけには、多くの方に宣言いただきました。



## 新作小学校児童の絵画の掲示について

### 掲示期間

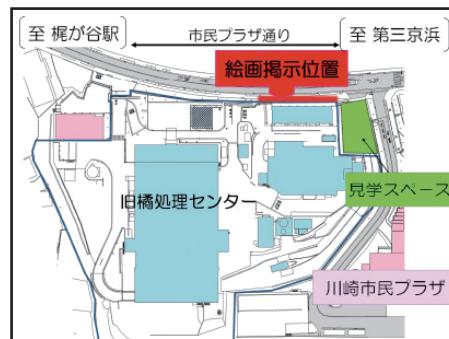
平成29年11月初～  
平成35年3月末(予定)



現在、整備事業を進めている橋処理センターにおいて、市民プラザ通りに面する仮囲いの一部に、川崎市立新作小学校の児童合計213名の絵画を掲示しています。絵画は環境に関する内容で描いてもらっています。

この賑やかな彩りに囲われて、新しい橋処理センターが、環境により良い施設となるよう、より一層整備事業に邁進して参ります。

<橋処理センターへのアクセス>



安全上の理由等により、事前のお知らせ無く掲示を一時中止する場合がございます。  
御理解のほど、よろしくお願ひします。

問い合わせ:環境局施設建設課 電話044-200-2597

②

【問3】の答え ②会社の制服 再使用できないものは出せません。

④の毛布はOKですが、布団やカーペットは回収できません。

## 【問2】普通ごみの中に混ざってしまったプラ容器は、普通ごみ全体のどのくらいあるでしょう。

- ①2% ②10% ③30%

(答えは4ページ下)

## 川崎駅周辺の散乱防止及び路上喫煙防止の重点区域が拡大

市では特に「ポイ捨て」及び「路上喫煙」を防止する必要があると認められる主要駅周辺などを「散乱防止重点区域」・「路上喫煙防止重点区域」に指定しています。

川崎駅周辺については、既に重点区域に指定されていた東口・西口周辺に加え、平成30年3月16日から、北口通路周辺も重点区域に指定します。

今後とも、地域環境美化に御協力をお願いします。

**重点区域内で、ポイ捨て  
または路上喫煙をすると、  
2,000円の過料が科せられます。**



問い合わせ: 【ポイ捨てについて】環境局減量推進課

電話044-200-2580

【路上喫煙について】市民文化局地域安全推進課

電話044-200-2284

## 王禅寺エコ暮らし環境館からイベントのお知らせ

王禅寺エコ暮らし環境館では、次のとおり「春の環境教室」を開催します。開催期間中、様々なイベントがありますので、ぜひご来館ください。

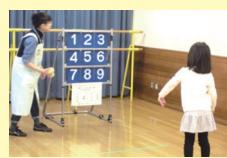
### 春の環境教室

◆開催期間 3/24(土)・3/25(日)

◆開催時間:9時00分～16時00分 ◆参加費無料

| イベント名/実施日        | 予約等  | 3/24 | 3/25 |
|------------------|------|------|------|
| たねだんご作り          | 要整理券 | ○    | ○    |
| デジタルスタンプラリー      | 予約不要 | ○    | ○    |
| おもちゃ病院           | 予約不要 | ○    | ○    |
| 物々交換会～みんなでリユース～  | 要引換券 | ○    | ○    |
| リサイクルストラックアウトゲーム | 予約不要 | ○    | ○    |
| オリジナル缶バッジ作り      | 予約不要 | ○    | ○    |
| スケルトン車展示・ごみ投入見学  | 予約不要 | ○    | —    |
| 分別釣りゲーム          | 予約不要 | ○    | —    |
| 燃料電池自動車【展示・同乗体験】 | 要整理券 | —    | ○    |

★各イベントの開始時間や参加方法等の詳細については、HPをご覧いただきか、電話等でお問い合わせください。なお、整理券の配付は当日9時から行います。



▲リサイクルストラックアウトゲーム



▲おもちゃ病院



▲燃料電池自動車  
展示・同乗体験



▲スケルトン車  
展示・ごみ投入見学

問い合わせ: 王禅寺エコ暮らし環境館 電話044-712-4637 FAX044-712-4638

【問1】の答え ②プラ容器

色がついていても、軽くすすいでプラ容器に出してください。(P4参照)

# 【問3】 古着類で出せないものはどれでしょう。(古着は生活環境事業所や区役所のごみ相談窓口で回収)

- ①シーツ・タオル ②会社の制服 ③下着 ④毛布

(答えは2ページ下)

## プラスチック製容器包装、どのくらいきれいにすればいいの?

プラスチック製容器包装の分別収集が始まって、5年となりました。

「わかりにくい」という声の多いプラスチック製容器包装(通称プラ容器)の、特に「きれいにする程度」について、今回は取り上げたいと思います。

### 出し方の基本

### ①使い切る ②軽くすすぐ

残り湯などを  
使ってください。

#### ● ティー・カップ類 ●

##### ① 食べきる

残飯は  
取りのぞいて



##### ② 軽くすすぐ



#### ● チューブ類 ●

##### ① 食べきる

もう出ない  
くらいに



歯磨き粉は  
使い切り  
だけでOK

##### ② 軽くすすぐ

マヨネーズなどの  
チューブは水を  
入れて軽く  
すいで下さい。



#### ● 袋類 ●

##### ① 食べきる・使いきる



##### ② 軽くすすぐ



お菓子は手で  
払ってOK

カレー  
色うつり  
していても  
構いません。

COOL  
CHOICE  
未来の  
ために、  
いま選ぼう。

地球温暖化対策のための国民運動  
「COOL CHOICE(=賢い選択)」

2015年、すべての国が参加する形で、2020年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択されました。世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を2度未満にする(さらに、1.5度に抑える努力をする)こと、今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。日本は2030年に向けて、温室効果ガス排出量を26%削減(※2013年度比)を掲げています。「COOL CHOICE」は、この目標達成のために、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。身近な生活のなかで、未来のために、今選択できるアクションを選ぶ。

あなたも、ぜひ「COOL CHOICE」にご参加ください。「COOL CHOICE」に、ご賛同をお願いします。

クールチョイス

検索

問い合わせ:環境局地球環境推進室 電話044-200-3871

## 編集後記

第35号でのクイズに一部誤りがありました。空きびんの出せないものについての解説で、「飲み物が入っていたものだけ」と書きましたが、「口に入るもの」。口に入るものなので、薬のびんやジャムのびんも対象です。申し訳ございませんでした。

編集・発行

〒210-8577(住所がなくても届きます)

川崎市環境局減量推進課普及広報係

電話:044(200)2580 FAX:044(200)3923

電子メール:30genryo@city.kawasaki.jp